

京都大学化学研究所

創立百周年記念講演会

化学研究所
100th
anniversary
since 1926

100th Anniversary of Institute for Chemical Research, Kyoto University



2026 年 10 月 30 日 (金) | 会場 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

13:00~13:10	化学研究所 創立 100 周年委員会 委員長 梶 弘典	開会の辞
13:10~13:30	化学研究所 所長 島川 祐一	「化学研究所のいま」
13:30~13:50	総合研究大学院大学 客員研究員 古川 安	「喜多源逸（化研第二代所長）と化学の京都学派」
13:50~14:10	京都大学 名誉教授 玉尾 皓平	「化研に息づく『進取の精神』を 次の 100 年に引き継ごう」
14:10~14:30	京都大学 名誉教授 金久 實	「KEGG から探る人類と地球の未来」
14:30~14:50	休憩	
14:50~15:10	化学研究所 教授 廣理 英基	「先端レーザー分光で拓く物質科学 — 光で物質を観て、操る —」
15:10~15:30	化学研究所 教授 今西 未来	「RNA の化学修飾を見分け、操作し、 次世代の分子生命科学を拓く」
15:30~15:50	化学研究所 教授 若宮 淳志	「ペロブスカイト太陽電池の基礎から応用への展開 — 化研 100 年の伝統を次の世紀へ紡ぐ —」
15:50~15:55	化学研究所 創立 100 周年委員会 中村 正治	閉会の辞

※16:30~17:00 に同会場にて記念式典を開催します



講演要旨は右の QR よりご覧いただけます

